

FIS 応用事例

こんな設備でお使いいただくと効果的です。



● 一定の動きをしている装置
(回転体等)。

● 24時間または
長時間連続して稼働している装置。



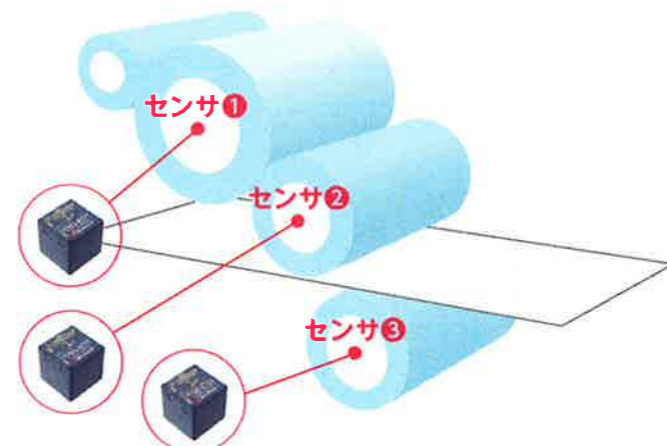
応用事例 1

印刷機(輪転機) の場合



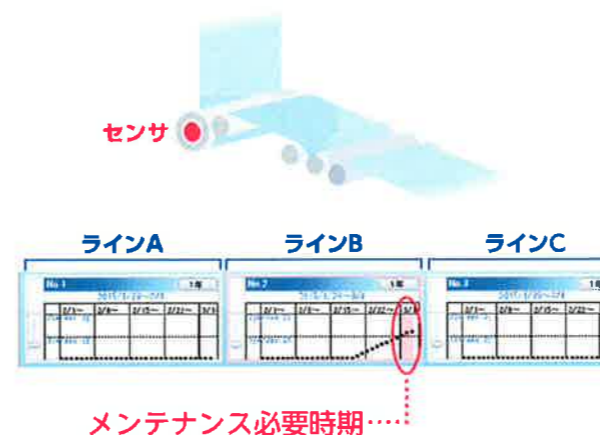
1つの装置内で 異常箇所を特定

- 各可動箇所に設置したセンサの振動レベルを監視。
- どの箇所で故障が発生する可能性が高いか予防診断。



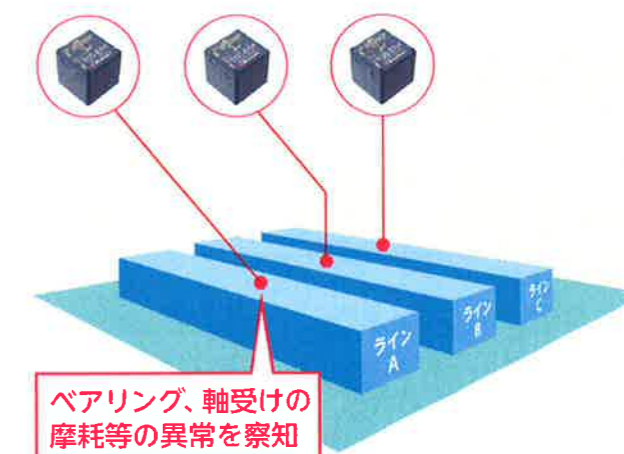
応用事例 2

フィルム・シート 製造ライン (圧延ローラー等)の場合



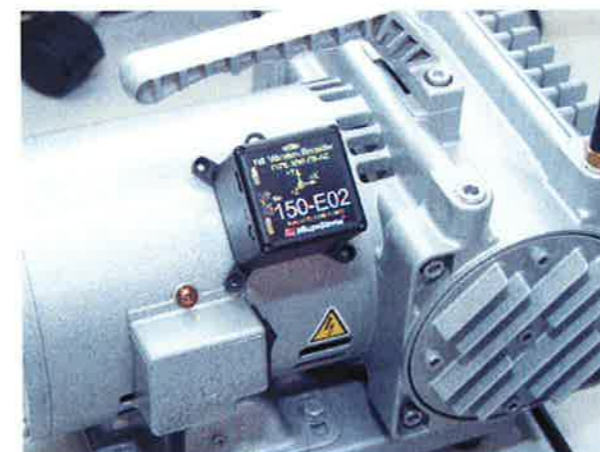
複数の設備ラインで 予防診断

- 複数の設備ラインごとでのメンテナンス必要時期を事前に調整し、工場全体のライン運用を効率化。

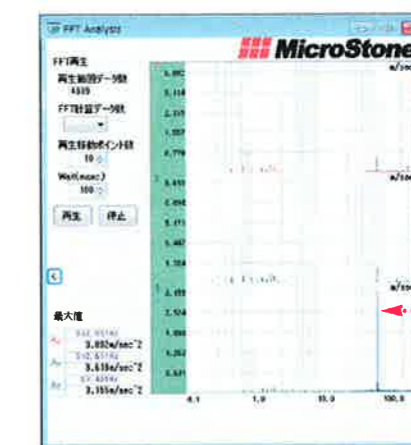


応用事例 3

モーター・ ポンプ等 の場合



FFT解析で異常振動の 原因解析も簡単に



モーター回転数の4倍の周波数のピーク……
モーター回転数と同じ周波数……

(小型モーター振動のFFT解析結果
(モーター回転数 5000rpm=83rps))